

## (別添2) 再生可能エネルギー発電設備を新設する場合の設備容量について

再生可能エネルギー発電設備を新設する場合の設備容量は、バッテリー交換式車両の走行による想定年間消費電力量（下記計算式）をまかなえる容量が目安となります。予定している設備容量がこれと大きく異なる場合は、その妥当性についての説明（考え方、余剰分の活用方法、不足分の調達方法、計算式など）が必要です。

なお、以下算出式は太陽光発電を想定しており、それ以外の場合は財団にご相談ください。

### 設備容量(kW・台) ← 新設する再エネ発電設備の目安の容量

$$= \text{年間走行距離(km/年)} \times \text{電費(kWh/km)} \times \text{申請車両台数(台)} \div \text{地域別発電量係数(kWh/年/kW)}$$

- ・年間走行距離 想定する走行距離 (km/年)
- ・電費 カタログ電費・WLTCモード (kWh/km) (注1)
- ・申請車両台数 当該補助で申請する全ての車両台数 (台)
- ・地域別補正係数 地域別発電量係数 (kWh/年/kW) (注2)

(注1) WLTCモード値ではないものは、以下の方式でWLTCモード値見合いに換算する。

- ・JC08モード値の場合 JC08モード値×1.3
- ・NEDCモード値の場合 NEDCモード値×1.3
- ・EU-WLTPモード値の場合 変換せず(カタログ値のまま)
- ・その他(二輪車) 変換せず(カタログ値のまま)

(注2) 地域別発電量係数(kWh/年/kW)は、以下に掲示する値のうち、申請車両を使用する都道府県(自動車検査証の「使用の本拠の位置」や標識交付証明書の「住所又は所在地」)の数値を用いること。

表1 地域別発電量係数(kWh/年/kW)

都道府県	北海道	青森	岩手	宮城	秋田	山形	福島	茨城
係数値	1,150	1,105	1,137	1,160	1,095	1,143	1,150	1,192
都道府県	栃木	群馬	埼玉	千葉	東京	神奈川	新潟	富山
係数値	1,188	1,240	1,198	1,188	1,134	1,208	1,118	1,118
都道府県	石川	福井	山梨	長野	岐阜	静岡	愛知	三重
係数値	1,118	1,140	1,339	1,221	1,285	1,301	1,278	1,272
都道府県	滋賀	京都	大阪	兵庫	奈良	和歌山	鳥取	島根
係数値	1,153	1,160	1,208	1,246	1,192	1,285	1,127	1,124
都道府県	岡山	広島	山口	徳島	香川	愛媛	高知	福岡
係数値	1,259	1,282	1,217	1,285	1,275	1,294	1,339	1,233
都道府県	佐賀	長崎	熊本	大分	宮崎	鹿児島	沖縄	—
係数値	1,233	1,253	1,275	1,221	1,339	1,307	1,304	—

以上